

事件② 謎の美少年英雄

村で探索を始めて2日後(翌々日)の昼に、英雄たちか歌姫の一人は、村で16歳くらいのハンサムな少年の英雄を見かけます(歌姫にぶつかりそうになるとかでも良いでしょう)。少年はマントを羽織った姿で現れ(マントの下には剣をはいていたようです)、すぐに姿を消してしまいます。村人に聞くと、初めて見たといい、貴方たちの仲間じゃないのかと聞いてきます。少年は姿をくらし、それっきりです。あるいは、マスターは彼——後述のココです、と簡単な会話を交わさせても構いません。

●新月の夜

新月の霧深い夜(4日目)になると、事件が起こります。ヴィオレッタが失踪してしまうのです。ちなみにここまでで4日あるので、マスターはプレイヤーたちに歌姫イベントを1回ずつ振らせても構いません。

翌日、プレイヤーたちが失踪に気付くと、村人に目撃者がおり、深夜彼女がふらふらと街道の方に出て行くのを見たということがわかります。尋常じゃない様子でしたが、話かけると、「急ぎの用事があった。このことは皆には黙っててください」とうわごとのように言ったのです。

しかし、沼にあわてて捜索に行っても、一日を棒に振るだけです(おそらく橋にゆく途中で、下のフェノンたちに遭遇するでしょう)。しかもその日の昼から夜にかけて、2つの事件が発生します。

事件③ 英雄倒さるる

おりしも、北方の任務からシュペア方面へ帰還しようとしていた2人の機奏英雄が、剣橋のあたりで、白く輝く見慣れない奏甲に襲われたというのです。英雄(カーライル♂とフェノン♀)は、命に別状は無いが、カーライルの方は重傷で、意識も無い状態です。二人は、おそらく、プレイヤーたちがヴィオレッタの失踪に気づき、村を出発しようとしたころ(昼前)に村に到着します。

女性英雄のフェノンに話を聞くと、前日、日が沈んだところに、剣橋にかかったら、見知らぬ奏甲が出現し、一騎打ちを仕掛けて来た、というのです。「今後も任務があるから、酔狂にはつきあえぬ」とカーライルが言ったら、相手はいきなり襲ってきて、二人はあっという間にやられてしまったと、くやしそうに言います。2人とも奏甲はシャルラッハロートIIに乗っていたそうですが、完全に破壊されてしまったそうです。2人の歌姫は、このような過酷な土地なので、南の町に置いてきたそうです。

2人は馬車で(カーライルを治療してやればウマで)、そのまま2人の歌姫がいる南の町へ帰還してゆきます。

奏甲は槍を持った白く輝く機体で、二人を倒したあと、コクピットからは少年が出てきて「駄目だ。エアル、こんな弱い奴らでは役に立たないよ」と言って、沼に姿をくらませたということです。少年の歌姫の姿は見当たらなかったそうです。

事件④ 蟲出現

その日の夕方に、第一報が入ります。沼の東部、リーナス川のある丘付近で、蓮の花を取りに行っていた村の娘たちが蟲に襲われたというのです。娘さんは7人いたそうですが、2人だけ(ベリアとディアスという名前の20歳くらいのアーカイア人です)だけが逃げて帰ってこれたそうです。

娘さんをなだめて話を聞くと、奇声蟲は衛兵2体であったことがわ

かります。

マスターはこのあたりで相性チェックを行ってください。対象はヴィオレッタの失踪か謎の少年、沼の魔女(魔法)などが良いでしょう。

●事件の真相

沼地には、エアルという歌姫の亡霊がいます。彼女は先の歌姫大戦の時に、この地の闘いで、蟲の貴族に英雄を殺され、あまりにその時の戦いが凄惨かつ悲劇的だったために、亡霊となってしまったのです。エアルは、その後、この地に住み着いて、呪いでこの地を沼に変えてしまったのです。

エアルは、ある種の魔力の高まりのため、シュルユッセルが満ちつつある時には、沼に姿を現し、亡くした半身(英雄)とかたき(蟲の貴族)の姿をもとめて数百年も、この地をただただ、さまよい続けていました。

しかし、事情が変わったのはつい最近です。

蟲との新たな戦い——英雄大戦が始まり、エアルは、より高い段階へと覚醒を始めました。特に彼女を呼びさましたのは、乗り手を失って沼に沈んでいた、王家の華色奏甲の1体でした。

エアルは、新たな戦いの気配をかぎつけたその奏甲(ケーニッヒ・ブリッツ)と魔術的に結びつき、宿願を果たしてくれる新たな英雄を見つけました。それが街道でたまたま彼女に魅入られた機奏英雄の少年、ココでした(この出来事は約2週間ほど前、シュルユッセルが満月の晩に発生。その後、月が欠け始めたために、ココはエアルとの接触を絶たれ、彼女を探して一人で沼周辺をさまよっていました。ココはエアルの正体には気付いていません。普通の歌姫だと思っています)。

また、同時期に、覚醒したエアルの怨念に引かれるように、1体の「貴族」種の奇声蟲が配下を引き連れて沼にやってきたのです。

エアルはブリッツとココの力を借りて、貴族を倒そうとしています。奏甲1機では立ち向かえないことも了解しています。そこで、真に英雄の力に覚醒した者(プレイヤーたちです)を探すために、剣橋で弁慶まがいのことを始めたのです。

沼の魔法

沼は、それ自体がエアルの巨大な結界のようなものです。その中には、エアルが許可したものだけが、余人に姿をさらすことになります。それ以外のものは、すべて魔法の霧の中に隠されてしまうのです。

霧の中には現在、以下のものが隠されています。

これらは、**事件④ 蟲出現**の後には、エアルの意図により、PCたちの目に見えるようになります。しかし、霧の中では2ヘックスしか見えないルールは、依然有効なので、注意してください。

①エアルの墓所

墓所というよりも単に彼女が死んだ場所です。上流の方のリーナス川と、ボルク川に挟まれた沼の中に1つだけぼつねんとある平地。ここに彼女の墓所があります。この地には現在、魅了され、拉致されたヴィオレッタがいます。彼女は死んでいるかと思まごうような状態で、身体はすっかり青白く、冷たくなっています。彼女は、村にいる英雄(プレイヤーたち)のことを聞きだすために、そして彼らを沼におびき出し挑戦するために、この場所に召喚されたのです。

また、この地には、ココの本来の歌姫(ティナという、ココにお似合いの愛らしい歌姫さんです)も同じような状態で閉じ込められています。